



県立図書館通信

令和5年5月号
(令和5年4月末発行)



佐賀県立図書館の蔵書の中から、高校生にお薦めの本を紹介します。

新刊図書



『ヒトという種の未来について
生物界の法則が教えてくれること』
ロブ・ダン/著
白揚社/発行
資料コード 116444472

細菌、樹木、虫、鳥、そしてヒト—あらゆる生き物を統べる法則から、人類がたどる運命が見えてくる。私たちや未来の子どもたちにとって大切な話題に、意外な視点から、楽しく、真面目に切りこむポピュラーサイエンス。



『赤ずきん、ピノキオ拾って
死体と出会う。』
青柳 碧人/著
双葉社/発行
資料コード 116399353

前作『赤ずきん、旅の途中で死体と出会う。』でミステリー界に衝撃のデビューを果たした赤ずきんに相棒ができた。その名はピノキオ！とある目的があって一緒に旅をするが、ゆく先々でまたもや事件が発生する。世界のみんなが知っている童話をベースにした連作本格ミステリー第二弾。



『名探偵のままでいて』
小西 マサテル/著
宝島社/発行
資料コード 116374851

第21回『このミステリーがすごい!』大賞受賞作。「認知症の老人」が「名探偵」たりうるのか？孫娘の持ち込む様々な「謎」に挑む老人。認知症の祖父が安楽椅子探偵となり、不可能犯罪に対する名推理を披露する連作ミステリー！



『折紙工学入門』
野島 武敏/著
化学同人/発行
資料コード 116429572

平安時代から親しまれてきた折紙。その折紙の特性を生かし工学的に応用するために「折紙工学」が提唱されている。ソーラーセイルやハニカムコアなど、コンパクトに収納でき、強靱で軽量の構造物への応用が期待され、近年では世界的にも注目を集めている。無限の可能性を秘めた折紙工学の精髓を第一人者が語り尽くす。

第47回<こんな本読んだよ>文・詩・絵コンクール 作品を募集しています！！

あなたが読んだ本の感想を「文」「詩」「絵」で表現してみませんか？

県立図書館では、**6月8日(木)**まで、「<こんな本読んだよ>文・詩・絵コンクール」の作品を募集しています。

本を読んで、その感動や思いを文や詩、絵にして表現してみませんか？

優秀な作品は、「佐賀県親と子の読書のつどい県大会(仮称)」で表彰します。

みなさまからのたくさんの御応募をお待ちしています。

詳しくは、県立図書館のホームページに掲載している「実施要項」を御覧ください。

○県立図書館のホームページはこちら → <https://www.tosyo-saga.jp/>

★4月4日付けの「お知らせ」を御覧ください。

県立図書館の本を 借りてみませんか？

読みたい本が、県立図書館にあるけど、「わざわざ行くのは…」 「部活や勉強が忙しくて行けない…」 などで本を借りるのをあきらめたことはありませんか??



そんな時…

県立図書館の蔵書を、あなたの高校の図書館(室)で借りることができます!!!

※詳しくは学校の図書館(室)の先生にお尋ねください。

「こどもの読書週間」 のお知らせ

4月23日から5月12日は、「こどもの読書週間」です。

今回のテーマは…

ひらいてとじた 笑顔がふえた



■編集■ 佐賀県立図書館 司書ネットワーク課 図書館・司書支援担当(0952-24-2900)

◎この通信は県立図書館のHPにも掲載しています。蔵書検索もできます。

☞<https://www.tosyo-saga.jp/>

お問い合わせはこちらまで